

クラフェス

入退場自由

文京クラフトフェスティバル2023 in Oos (大塚地域活動センター・オープンスペース)

クラフェスは、いろいろなものづくり体験が楽しめる一日です。文京区のアトリエで創作活動をしている6人の作家たちがそれぞれブースを設置してワークショップを開催！クオリティの高い独自のものづくりの世界にご案内します。



ビーズのクリスマスオーナメント作り

④「amu+ (あむぶらす)」塩川千映子

綺麗なビーズを使ってクリスマスに向けたネックレスまたはオーナメントを作ります。ツリーに飾ったり、身につけたり、手作りのアクセサリが楽しめます。大人も子どもも作れます。

材料費：500円



「マイ箸」づくり

⑤「BILLY UDON」浜元信行

角材を鉋(かんな)で削って自分だけのオリジナル箸を作ります。箸の材料は、栗、ウォールナット、ヒノキ、竹などから選べます。大人も子どももご参加いただけます。

材料費：1,000円



オリジナル天然木アクセサリ

⑥「木棲舎 (もくせいしゃ) Tokyo」春日順哉

めっちゃ楽しい木の創作の世界へ！天然木を使って自分で描くオリジナルの木製キーホルダー、ペンダント作品を制作します。

材料費：500円



はじめてのニードルパンチ

⑦「Neuft (ノイタフト)」つちやひさと

ニードルパンチでポウタイをつくろう。毛糸でカラフルなポウタイ(蝶ネクタイ)をつくりませんか？小学校4年生以上大人まで。

材料費：1,000円



無料

ワークショップ

レーザー加工で、お菓子里に手描きイラストを刻印しよう！

⑧「もくもくはりねずみ」私市瑞希

その場で描いた手描きイラストや、写真をレーザーで刻印してクッキーなど市販のお菓子里に刻印してみましょう！材料費：0円



薄くて軽い二つ折り紙財布を作ろう！

⑨「紙一重 (カミヒトエ)」Mat'z

A4サイズの和紙や洋紙を折って貼ってカードケース2枚とコインケース付きの紙の財布を作ります。和紙の柄は、複数から選べます。

小学生以上大人まで。材料費：1,000円

11月23日 木祝

①11時～ ②12時～ ③13時～ ④14時～ ⑤15時～ ⑥16時～

各セッション、各時間定員4人程度、入退場は自由です。事前予約申込すると、確実にワークショップに参加できるのでオススメです。クラフェス参加費は無料ですが、⑥以外のワークショップは会場で材料(実費)をご購入ください。

事前予約申込→

Peatix



ホームページ→

www.myogadani-lab.com



Oos

OTSUKA OPEN SPACE

大きくひろく、つながる場。



中央大学校舎内には入らず、入り口手前の右脇のエレベーターか、左脇の階段で2階にお上がり下さい。

大塚地域活動センター開館時間

月～金：9:00～20:00

土日祝：9:00～17:00

住所：文京区大塚1-4-1 中央大学 茗荷谷キャンパス2階

申込・問合：大塚地域活動センター オープンスペース企画事務局

(運営：図書館流通センターサポート事業推進室 Myogadani Lab.)

E-mail: otsukaop@gmail.com



クラフェス

文京クラフトフェスティバル 2023

クラフェスは、11月23日(祝)にOosで開催されるものづくりワークショップの祭典です。



編み物・ビーズアクセサリー「amu+ (あむふらす)」

(a)

塩川千映子

文化服装学院技術専攻科を卒業後、アパレル会社の子供服デザイナーを経て2011年よりamu+の活動開始。文京区大塚3丁目、『ニットルームamu+』を開催。●クロッシェカフェかぎ針認定講師をはじめ、●ワイヤーレース・ジュエリー●ジュエリークロスシェ●ビーズアートステッチ●あみぐるみ●かぎ針で編むワイヤーアクセサリー●小枝アクセサリー●ポタニカルビーズアートステッチ●コスチュームジュエリー等の認定を修得している。



うどんと木工

(b)

BILLY UDON

浜元信行

文京区春日在住の会社員。浅草真九郎の小野うどんに師事してうどんを学ぶ。文京区の沖縄料理店 護佐丸の定休日間借り営業を中心に、各地で間借り出店、イベント出店、うどん教室などを開催。木工も好き。日常の中にちょっとした楽しい体験を作りたい。



木の素晴らしさを知る。

木棲舎Tokyo (もくせいしゃトキョー)

(c)

春日順哉

文京区水道在住。印刷関連の会社に30年ほど勤務し、リタイア後に田舎暮らしを求めて秋田県、福島県、長野県など遠征中に触れた自然の心地よさにすっかりはまる。長野県で“木のおもちゃ”に出会い、木の素晴らしさを知り、これを地元の子どもたちに知ってもらうために事業を始めました。



タフティング

Neuft (ノイタフト)

(d)

つちやひさど

ハンドメイドでラグをつくる技法「タフティング」を軸に、ワークワークショップの企画・運営や記事の執筆を行なうNeuft (ノイタフト) を主宰しています。



文京区後楽にある工作室 「もくもくはりねずみ」

(e)

私市瑞希 (きさいちみずき)

工作室オーナー、UXデザイナー、一児の母。趣味：最近は工作室運営と育児で頭がいっぱい、かつてはボードゲームや脱出ゲームが好きでした。文京区水道在住。文京区にあるDIY工作室「もくもくはりねずみ」(略して「もくはり」)は、木材の加工や3Dプリンター・レーザー加工機等の工具利用、ものづくりワークショップの開催ができる施設です。



紙細工

紙一重 (カミヒトエ)

(f)

Mat'z

薄い財布が欲しくて自作の紙財布を特許出願した趣味人。東京中の紙屋を巡って紙財布に適した紙を見つけるのが趣味の一つ。デジタル化で財布や紙が必要なくなって来ている今、あえて紙で財布を作ることで紙の質感やデザインを楽しんでもらいたいと思って紙財布を広めています。

お問い合わせ otsukaop@gmail.com



事前予約申込→

Peatix



ホームページ→

www.myogadani-lab.com

